



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社島精機製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6222 URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 三博  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理財務部長 (氏名) 南木 隆 (TEL) 073-471-0511  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	8,393	△50.4	△872	—	△944	—	△689	—
2019年3月期第1四半期	16,923	△1.9	3,307	△11.7	3,670	△12.2	2,571	△15.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △1,872百万円(—%) 2019年3月期第1四半期 3,069百万円(0.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第1四半期	円 銭 △19.41	円 銭 —
2019年3月期第1四半期	70.44	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年3月期第1四半期	百万円 141,384	百万円 118,406	% 83.7
2019年3月期	145,146	121,166	83.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 118,372百万円 2019年3月期 121,132百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 55.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	20.00	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	△18.4	400	△90.8	700	△84.9	600	△81.9	16.90
通期	52,300	1.8	4,000	△13.8	4,400	△11.9	3,300	△14.0	92.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	36,600,000株	2019年3月期	36,600,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,088,539株	2019年3月期	1,088,459株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	35,511,489株	2019年3月期1Q	36,511,948株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済の動向は、米国では良好な雇用環境に支えられて個人消費が堅調に推移したものの、通商政策の影響で輸出が減少するなど景気拡大のペースは鈍化し、中国でも米国との貿易摩擦の影響で企業業績や個人消費が落ち込みました。欧州においても企業の設備投資が伸び悩むなど景気は減速傾向となり、わが国においても世界経済の減速懸念から輸出が減少し、生産活動や設備投資も低調となっています。

このような経済情勢の中、当社グループは世界各地のユーザーに向けた提案型営業に注力しました。中でも6月にバルセロナで開催された国際繊維機械展示会(ITMA2019)では、アパレル業界における最適なマスクカスタマイゼーションを可能にするシステム「MADE 2 FIT」や、非アパレル分野にも向けた3Dニット技術の展開「KNITify the World」など、サステイナブルなものづくりを実現するさまざまなソリューション提案を行いました。

しかしながら、世界的な景況感の悪化やアパレル業界の環境負荷低減への取り組みを受けたニット衣料の生産量縮小懸念から主力のコンピュータ横編機の設備投資が停滞しました。この結果、横編機事業全体の売上高は59億8百万円(前年同期比57.8%減)となりました。デザインシステム関連事業においても販売は低調となり、売上高は7億12百万円(前年同期比16.5%減)となりました。手袋靴下編機事業の売上高は1億99百万円(前年同期比0.5%減)となり、その他事業の売上高は15億73百万円(前年同期比15.5%減)となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間全体の売上高は83億93百万円(前年同期比50.4%減)と大幅な減少となりました。利益面におきましては、工場操業度の低下により売上総利益率が悪化し、また売上高の減少にともなって販管費率が上昇したことで営業損失8億72百万円(前年同期は営業利益33億7百万円)の計上となりました。また経常損失は9億44百万円(前年同期は経常利益36億70百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失6億89百万円(前年同期は純利益25億71百万円)といずれの段階においても損失を計上しました。

なお、当第1四半期より当社グループの連結決算においてSHIMA SEIKI U.S.A. INC.、SHIMA SEIKI EUROPE LTD. および SHIMA SEIKI SPAIN, S.A.U. の3社については、四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更したため、これら3社については2019年1月1日から2019年6月30日までの6ヵ月間を連結しております。このことによる影響額は売上高4億32百万円、営業損失41百万円、経常損失43百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失36百万円がそれぞれ増加しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は受取手形及び売掛金の減少などで前期末に比べ37億62百万円減少し、1,413億84百万円となりました。負債合計は買掛債務や未払金の減少などで前期末に比べ10億1百万円減少し、229億77百万円となりました。また自己資本の額は、1,183億72百万円となり、自己資本比率は前期末に比べて0.2ポイント上昇し83.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

上記のように当第1四半期連結累計期間においては市場環境の変化を受けて主力のコンピュータ横編機の需要が低迷し、業績が大幅に悪化しておりますが、引き続き営業努力およびコスト削減を重ねることで回復に努めてまいります。

このため現時点においては2019年5月8日に発表しました2020年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を変更いたしません。なお、個別業績予想についても同様であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,920	26,414
受取手形及び売掛金	56,784	53,377
たな卸資産	19,288	19,514
その他	1,854	1,842
貸倒引当金	△1,993	△1,973
流動資産合計	102,854	99,174
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,121	7,022
土地	11,665	11,664
その他（純額）	6,792	7,071
有形固定資産合計	25,579	25,759
無形固定資産		
のれん	2,987	2,815
その他	364	340
無形固定資産合計	3,352	3,156
投資その他の資産		
投資有価証券	7,834	7,532
退職給付に係る資産	1,156	1,187
その他	6,917	7,152
貸倒引当金	△2,547	△2,578
投資その他の資産合計	13,361	13,294
固定資産合計	42,292	42,209
資産合計	145,146	141,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,484	1,501
電子記録債務	520	427
短期借入金	8,879	8,623
未払法人税等	168	142
賞与引当金	1,176	2,027
債務保証損失引当金	342	333
その他	5,391	4,925
流動負債合計	18,962	17,981
固定負債		
長期末払金	993	974
リース債務	2,861	2,886
退職給付に係る負債	725	726
その他	436	408
固定負債合計	5,017	4,995
負債合計	23,979	22,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	25,867	25,867
利益剰余金	91,440	89,863
自己株式	△3,743	△3,743
株主資本合計	128,424	126,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63	△212
土地再評価差額金	△7,003	△7,003
為替換算調整勘定	△770	△1,656
退職給付に係る調整累計額	418	397
その他の包括利益累計額合計	△7,292	△8,474
新株予約権	19	19
非支配株主持分	14	14
純資産合計	121,166	118,406
負債純資産合計	145,146	141,384

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	16,923	8,393
売上原価	8,650	4,930
売上総利益	8,272	3,463
販売費及び一般管理費	4,965	4,335
営業利益又は営業損失(△)	3,307	△872
営業外収益		
受取利息	56	67
受取配当金	101	91
為替差益	101	-
その他	216	143
営業外収益合計	476	303
営業外費用		
支払利息	87	28
為替差損	-	316
固定資産賃貸費用	14	21
その他	9	9
営業外費用合計	112	375
経常利益又は経常損失(△)	3,670	△944
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	3,670	△944
法人税、住民税及び事業税	1,146	24
法人税等調整額	△47	△278
法人税等合計	1,098	△254
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,572	△689
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,571	△689

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,572	△689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	△276
為替換算調整勘定	541	△886
退職給付に係る調整額	△14	△20
その他の包括利益合計	497	△1,182
四半期包括利益	3,069	△1,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,069	△1,871
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、決算日が連結決算日と異なるSHIMA SEIKI U. S. A. INC.、SHIMA SEIKI EUROPE LTD. および SHIMA SEIKI SPAIN, S. A. U. の3社については、四半期連結決算日との差異が3ヶ月以内であるため、当該連結子会社の当該四半期会計期間に係る四半期財務諸表を利用し、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については調整を行った上で連結しておりましたが、四半期連結財務情報開示をより適正化するため、当第1四半期連結会計期間より、四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更しております。

この変更に伴い、当第1四半期連結累計期間は2019年1月1日から2019年6月30日までの6ヵ月間を連結しております。

なお、当該子会社の2019年1月1日から2019年3月31日までの売上高は4億32百万円、営業損失は41百万円、経常損失は43百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は36百万円であります。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

海外連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,008	852	200	15,061	1,862	16,923
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,008	852	200	15,061	1,862	16,923
セグメント利益	4,228	175	52	4,457	430	4,887

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,457
「その他」の区分の利益	430
全社費用(注)	△1,580
四半期連結損益計算書の営業利益	3,307

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更しており、当第1四半期連結累計期間は2018年1月1日から2018年6月30日までの6ヵ月間を連結しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,908	712	199	6,819	1,573	8,393
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,908	712	199	6,819	1,573	8,393
セグメント利益又は 損失(△)	692	4	△9	688	55	743

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	688
「その他」の区分の利益	55
全社費用(注)	△1,615
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△872

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)に記載のとおり、一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更しており、当第1四半期連結累計期間は2019年1月1日から2019年6月30日までの6ヵ月間を連結しております。

## 【関連情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
1,801	3,754	2,630	8,353	382	16,923

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
1,563	1,724	204	4,657	243	8,393

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

## 3. 補足情報

## 受注及び販売の状況

## ①受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。  
(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期 増減率	受注残高	前年同四半期 増減率
横編機	4,673	△66.4%	1,883	△78.8%
デザインシステム関連	902	△18.7%	431	△32.1%
手袋靴下編機	358	△11.9%	331	△27.1%
合計	5,934	△61.5%	2,647	△73.5%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。  
(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期増減率
横編機	5,908	△57.8%
デザインシステム関連	712	△16.5%
手袋靴下編機	199	△0.5%
その他	1,573	△15.5%
合計	8,393	△50.4%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。